

11月19日 緑の募金でカエデを植樹

安岐小学校で、5年生と6年生の68名と関係者が参加して、カエデの植樹式が行われました。このカエデは、(公財)国土緑化推進機構が実施する「緑の募金」(コンビニ店頭などに募金箱を設置)によって助成されたものです。式典で、6年生で児童会長の酒井梨帆さんが「今回植えたカエデを、みんなで大事に育てていきます」とお礼を述べました。



児童会長の酒井さん

11月13日 農産物の販売を通じて地域と触れ合う

国東高校の農場で、園芸ビジネス科の2年生と3年生の38名が参加して、秋の園芸フェアが行われました。好天に恵まれ、大勢の人々がお目当ての農産物を買いに訪れていました。3年生の田吹海渡さんは「春は中止でしたが、秋のフェアは実施できて安心しました。地域の方々との触れ合いを楽しみたいです」と笑顔で語ってくれました。



11月12日 受験合格を祈願して

学業成就で知られる文殊仙寺で、国東市集落営農法人連絡協議会の農家が生産したお米(つや姫)に祈願が行われました。このお米は「合格祈願米」として、市内の道の駅などで販売されます。販売者の松尾泰二さん(国東町田深・右から2人目)は「このお米を食べて、受験に備えてほしいです」と話していました。



11月22日 田深地区の魅力再発見

地区の魅力の再発見につなげる「たぶかまちなかウォーク」が行われ、約70名の参加者が、江戸時代の風情が残る田深地区を巡るウォーキングを楽しみました。国東町綱井から参加した山本不二子さんは「普段は車で通る道も、歩くと違う景色が見られて、新しい発見がたくさんありました」とウォーキングを満喫していました。



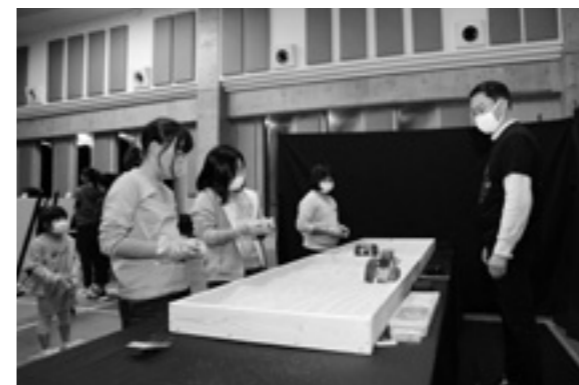
11月21日 プロの指導に手応え

国東中学校の体育館で、市内外の小学生約60名が参加して、バレーボール教室が開催されました。大分三好ヴァイセアドラーの選手の指導を、参加者は熱心に聞き入っていました。安岐KAEDEのキャプテン木村夢叶さん(安岐小6年生・左端)は「初めてプロに教えてもらい、とても勉強になりました」と手応えをつかんだようでした。



11月21日 宇宙への興味を深める

アストくにさきで、市内外の約70名の小学生が参加して、宇宙教室(大分県主催)が開催されました。月面探査車の操作を一緒に体験した中本光咲さん(富来小4年生)と井原優羽さん(安岐小4年生)は「地球と月のことがよくわかりました。月面探査車の操縦が面白かったです」と宇宙への興味を深めていました。



11月16日 再び多くの参拝者に訪れてほしい

武蔵町内田の花山地区にある権応寺観音堂で、秋季法要とお接待が行われました。管理者不在で荒れ果てていた観音堂を地域の方々が整備し、再び参拝できるようになったことを記念して実施されたものです。世話役の有次昭二さん(武蔵町内田)は「昔のように、たくさんの人にお参りに来てほしいです」と話していました。

